

原語論壇

Ainuは2音節か3音節か

「Ainu」是兩音節，還是三音節？

Does the Word, "Ainu", Have Two or Three Syllables?

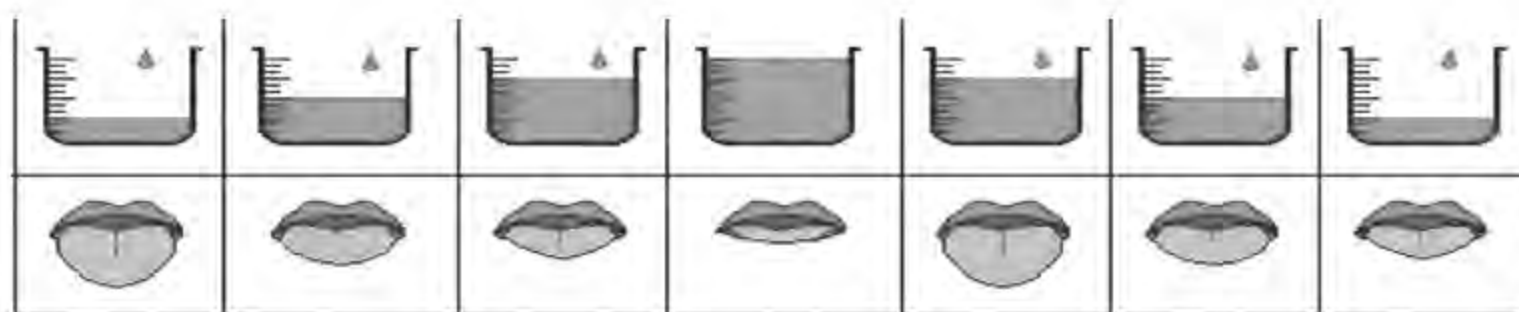
北原次郎太 財団法人アイヌ民族博物館 学芸員
石村明子 翻譯

現在、民族名として使われている「Ainu」は、もともと「人間」という意味の言葉で、文脈によっては「男性」や「父親」の意味でも使われる。これに、国土や世界を意味するモシリをつなげて「アイヌモシリ」という言い方をすることもある。近年では「アイヌ民族の土地」というニュアンスで使われるが、本来は「人間界」という意味である。これに対してカンナモシリ「天界」やカムイモシリ「先祖の世界」があり、そこには神霊や先祖の霊が暮らしている。

以下に述べることはアイヌ語沙流方言に限定した説明である。沙流方言の音節は「子音+母音」または「子音+母音+子音」という構造をしている。例えばseta「イヌ」は〔se-ta〕の2つの音節に分けられ、cikap「鳥」は〔ci-kap〕の2音節に分けられる。nan「顔」は1音節である。

現在成為族名的「Ainu」，本來表示「人」的詞語，因前後文章脈絡，有時表示「男性」或「父親」的意思。還有「アイヌモシリ(Ainu mosir)」的說法，此詞在Ainu後面加mosir，mosir表示國土或世界。近年來「Ainu mosir」帶著「愛努民族的土地」的意味而被使用，但它本來表示「人界」的意思。相對這個詞，有カンナモシリ(Kanna mosir)「天界」和カムイモシリ(Kamuy mosir)「祖先的世界」，神靈和祖靈生活在這些地方。

下述的說明限於愛努語沙流方言；沙流方言的音節結構為「輔音+元音」或者「輔音+元音+輔音」。例如，seta「狗」分為兩個音節〔se-ta〕；cikap「鳥」分為兩個音節〔ci-kap〕；nan「臉孔」是一個音節。



ape「火」などの単語は母音で始まっているが、aの前に「'（声門閉鎖音）」があると見なされるため〔a - pe〕の2音節と考える。それでは「Ainu」はどうであろう。〔a - i - nu〕で、3音節かというところではない。

アイヌ語沙流方言では、母音がそのまま連続することはあまりなく、いずれかが半母音であったり、子音挿入が見られることが多い。「Ainu」という語も、実はアイヌ語式のローマ字表記ではaynuとなる。音節数は〔ay - nu〕の2音節である。仮にainuと書いた場合、アイヌ語の表記法では第2音節にアクセントがあると読まれることになるが、実際のアクセントは第1音節にある。従って、Ainuという表記はアイヌ語のルール上では適切ではないのだが、英語などではこう表記している。これは、一つには英語で伝統的にそう表記してきたということがある。また、中華人民共和国新疆ウイグル自治区にエイヌ(Aynu)語という言葉があり、言語学分野では、これと区別するためにAinuを使うことがあるようである。

ape「火」等の単語以元音開始，但認為a之前有「'（聲門塞音）」，因此認為是兩個音節〔a-pe〕。那麼「Ainu」呢？是三個音節〔a-i-nu〕嗎？答案為否。

在愛努語沙流方言裡，元音連接較少見，兩個元音的其中一個往往是半元音，或其中插入輔音。其實「Ainu」用愛努語式羅馬字表記就為aynu，此音節數為兩個音節〔ay-nu〕。假如寫為ainu的話，根據愛努語表記法，重音就在第二音節，但實際上的重音在第一音節。因此根據愛努語表記規則，寫成Ainu是不符合的，但英語的寫法是如此。這原因之一是，用英語已經習慣如此表記。另外，中華人民共和國新疆維吾爾自治區有艾伊努(Aynu)語，在語言學學界使用Ainu，以便跟Aynu區別。

本文作者指出愛努語在北海道的分布。 ▶

